

と しょ かん かがく図書館

「自然に学ぶ」

しらかわ ひでき ちょ ほうぞうかん
白川 英樹 著 (法蔵館)



科学への理解深めるエッセー

皆さんは、セレンディピティーという言葉を知っていますか。偶然に予期せぬ発見や発明をすることを意味しています。この本は、そんな幸運に出会えたノーベル化学賞受賞者の白川英樹博士が、新聞への寄稿や講演会の原稿を基にまとめたエッセー集です。特に、日本語で科学を学び、考え、創造することが科学を理解することにつながることを先人の努力から学ぶ第2章は必読です。

白川博士は子ども時代、とても知的好奇心が旺盛でした。日常生活の不思議を見つけて実験したり、「ファール昆虫記」を読んで昆虫採集に夢中になったり。植物学者・牧野富太郎の伝記に刺激を受けて植物採集にも

出かけました。

博士は、社会貢献活動として、セレンディピティーに出合った時の実験を探究講座として子どもたちにプレゼントしてきました。そこで受講生に呼びかけているのは、「よく観察し、よく記録し、よく調べ、そしてよく考えよう！」という言葉だそうです。

皆さんもこの言葉を胸に、新しい学年になった今こそ探究活動や自由研究に挑戦する志を立ててみませんか。

(静岡STEAMアカデミーシニアメンター 増田俊彦)